

～ ある日の鬼瓦物産(ファンシー雑貨販売業)その9～

『 経理は、従業員が幸せに暮らしていくための仕事 』

～ あまりはやっていないバー。くさたべは美樹と二人でいた。～

- くさたべ君 さっきの焼き鳥屋、美味しかったでしょ？
- 美樹 その前に！くさたべ君！！焼き鳥屋に行くならはじめからそう言ってよ。とっても美味しかったけど髪や服にタレの匂いがついちゃったじゃない。女の子を誘うときは、そういう事はあらかじめ伝えるものよ！
- くさたべ君 ゴ、ゴメン。焼き鳥屋なんて言ったら美樹ちゃん来てくれないような気がして。かと言って、僕の給料じゃフランス料理とか、無理だし。
- 美樹 そんな見てくれの事、言ってるんじゃないの！「ジーパンで来て」とか言えばいいでしょー。
- くさたべ君 そ、そうなんだ。ゴ、ゴメン。次からちゃんと言うようにするよ。次があればだけど…。(とりつくろうように)ね、美樹ちゃん。ハル税理士法人の秋美ちゃんに聞いたんだけど「ねずみのダンタンは絶対に泣かない」って話、本当なの？どうして？
- 美樹 ……秋美ちゃん……かあ。仲がいいのね。この前も二人でキャーキャーやってたもんね。
- くさたべ君 そ、そ、そんな事ないよ。僕が経理だから仕事の事一寸話すくらいだよ。全然仲良くないよ。それに、秋美ちゃんなんて、全然僕の好みじゃないし…。
- 美樹 それでも、ちゃんづけなのね…。まあ、いいわ。「ダンタンが泣かない」理由……知りたい？
- くさたべ君 う、うん、知りたい。嫌ならいいけど。
- 美樹 面と向かって聞いてきたのは、あなたが初めてよ。
- くさたべ君 あなた……僕がはじめて…。(ドキドキドキ)
- 美樹 ダンタンは私自身なの。やりたい事思いっきりやって。たくさん笑って。そんなダンタンの絵を見たら、買ってくれた子もいつも笑っていられるんじゃないかなと思って。
- くさたべ君 ……………
- 美樹 私の夢はね…。「世界平和」なの。まあ、あの人の受け売りなんだけどね。
- くさたべ君 「世界平和」って、ウルトラマンみたいな事？
- 美樹 ぷん！キャハハハハ。くさたべ君、なによ、それ、ウルトラマン？キャハハハハ…。違うわよ。夢って言い方が悪かったかな。仕事を通じて自分が何を成し遂げたいのか？って話よ。
- くさたべ君 仕事を通じて何を成し遂げたいか？考えたこともないけど。
- 美樹 じゃあ、くさたべ君は何のために働いているの？
- くさたべ君 何の為にと言われてもわからないけど…。今は鬼瓦社長のためにガンバリたいと思ってる。社長、こんな厳しい時なのに少しもへこたれないでしょ。本当にスゴイ。今の僕じゃ、足元にも及ばないけど、少しでも助けたいし近づきたいんだ。経理って「会社がたくましく生き残るため」「そこで働く従業員が幸せに暮らしていくため」の仕事なんだ。僕、この仕事、全力でやってみたいんだ。
- 美樹 ……昔のあの人みたい。
- くさたべ君 あの誰？
- 美樹 何でもないわ。もう行きましょう。